

自分でつくる

「
おかやま

災備
帳手

保存版

地域発★防災教育アクション

はじめに

私たちが暮らす日本は、世界でも自然災害が特に多い国として有名です。台風や梅雨つゆがもたらす大雨による土砂災害や河川の氾濫はんらん・高潮などがこれまでも大きな被害をもたらしてきました。

岡山県でも民家に山や川、海がせまっている地域も多く、自然災害に対して日頃から備える必要があります。そして、こうした課題に対しては子供の頃からの地域に根ざした防災教育が大切であることから「地域発★防災教育アクション」として、学校や家庭などで活用できる防災教育教材『おかやま備災手帳』を作成しました。

この手帳は土砂災害や水害を中心に自然災害の知識などを身につけていただくとともに、自分で考えた災害時の行動計画や、実際の行動を書き込むことができるようになっています。生徒のみならず自らが具体的な防災対策に向けた行動（アクション）を生み出すきっかけとなれば幸いです。

地域発★ 防災教育 アクション

子供の頃からの地域に根ざした防災教育によって、自分の命を守る意識「自助」や身近な人を助ける意識「共助きょうじょ」を養い、子供自らの行動（アクション）に繋げる取り組み。

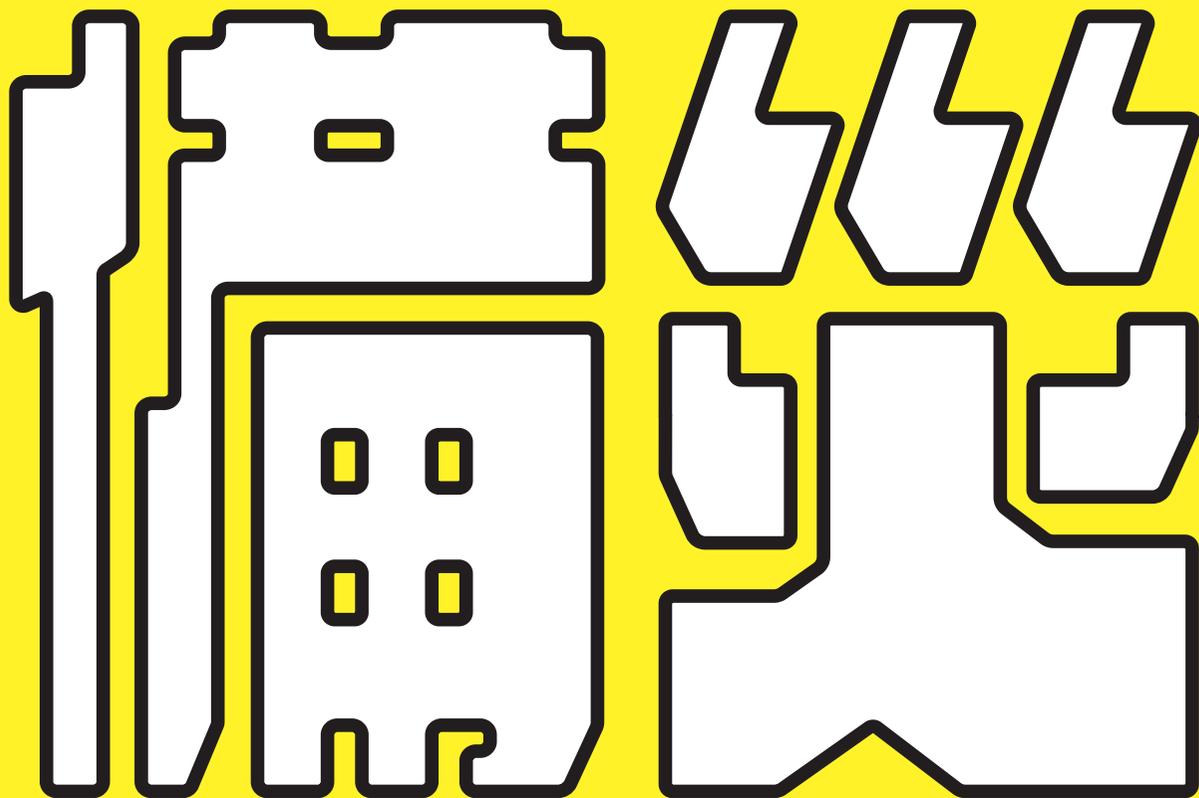
1 自然災害について学ぼう 03

2 身近に起こる災害を予測しよう 21

3 準備して避難しよう 31

4 アクションを振り返ろう 49

5 緊急連絡網 53



び さ い

「備災」とは？

『備災』とは、災害は起こるものとして備えることです。また、『備災』の「備」は備前の頭文字で備前地域をはじめとした岡山県内の生徒のみなさまに広く備災意識を持っていただきたいという願いも込められています。

「災害」と聞くと「経験していないから…」「恐ろしいことは何となくわかるけど…」「自分が遭遇そうぐうすることはないだろう」と多くの人が考えます。例えば、土砂災害は身近な問題としてとらえにくい災害と言われています。しかし自然災害は防ぐことができません。

自分には関係ないと日頃の備えや避難ひなん おこたを怠ると命の危険につながります。万が一ではなく、いつ起こってもおかしくはない、起こるものとして考え、備えることが『備災』です。あなた自身や大切な人のために、『備災』をはじめましょう。

お か や ま
備 災
手 帳

使
い
方

1
災
害

自然災害に
ついて学ぼう

自然災害について学習するページです。過去に起きた災害や、災害の種類・発生するメカニズムなどを学習しましょう。

2
身
近

身近に起こる災害を予測しよう

災害から自分を守り、日頃から予測し準備をするためのページです。台風や大雨の時に安全に行動するために、ハザードマップを利用して災害が起こりそうな場所を日頃から知っておきましょう。

オリジナルハザードマップ

家の近くで被害が予想される場所や避難所をまとめたオリジナルハザードマップを作成するページです。日頃から災害に備えましょう。



3
避
難

準備して避難しよう

実際に災害が発生した時に対応できるようにするためのページです。防災情報の入手方法やいざというときの行動の仕方を身につけましょう。

オリジナル防災タイムライン

避難に備えた行動を一人ひとりがあらかじめ決めておくページです。様々なパターンを想定して家族で話し合ったりして適切な避難行動を事前に整理しておきましょう。



4
災
害

アクションを
振り返ろう

台風や大雨の時の自分の行動を振り返って、今後につなげるためのページです。実際に自分がどのように準備し行動したかをメモしましょう。

5
緊
急

緊急連絡網

避難するときに備えて必要な場所への連絡先を記入しておくページです。避難所の連絡先や家族で作ったルールなども記入しておきましょう。

- 04 自然災害の発生状況
- 05 日本で自然災害が起きやすい理由
- 10 自然災害の種類・岡山県の災害
- 12 土砂災害について学ぼう
- 16 河川の氾濫・浸水について学ぼう
- 18 高潮について学ぼう
- 20 振り返りページ

自然災害について

学ぼう

日本や岡山県は災害が起りやすい場所なのではないでしょうか。過去に起きた災害や、災害の種類、災害が起こるメカニズムを学習しましょう。

自然災害の発生状況

年々増える自然災害の数

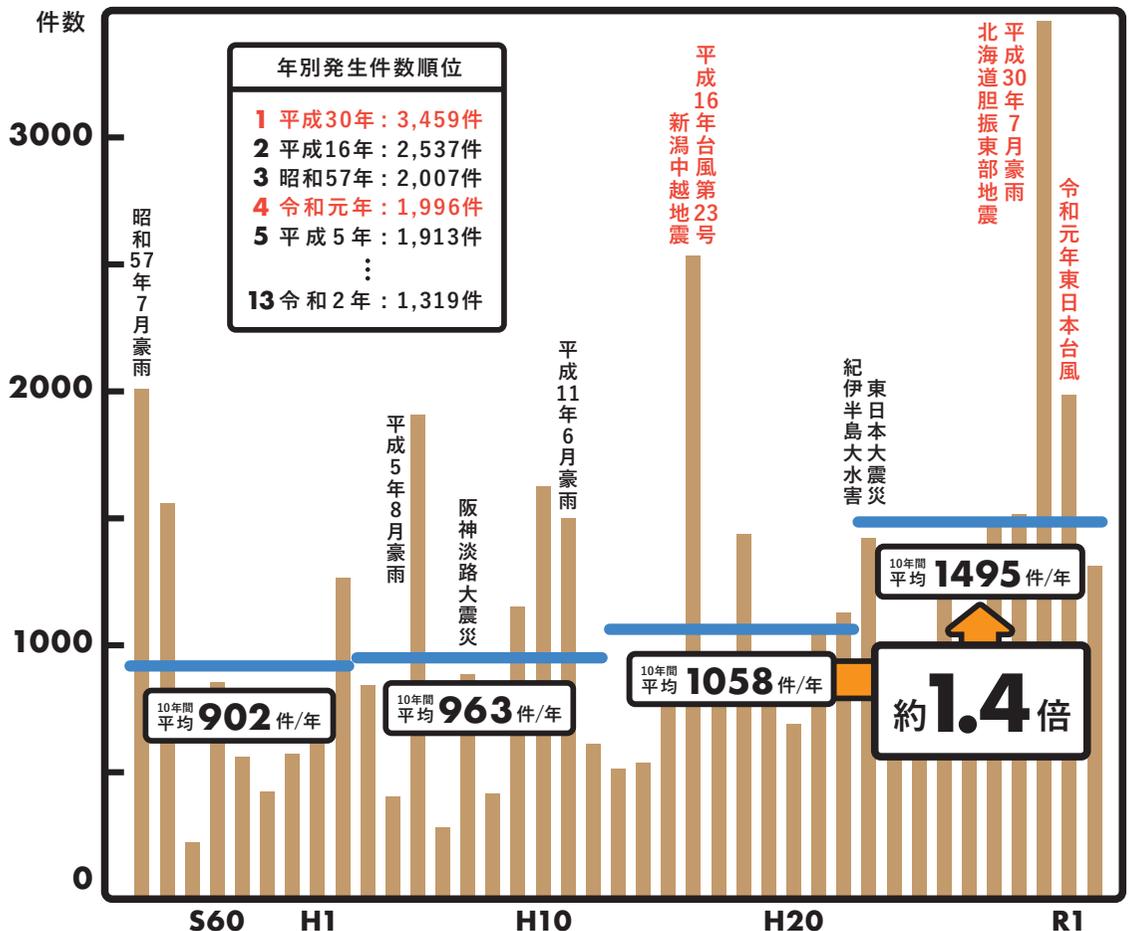
自然災害は年々増加しています。例えば土砂災害の場合、発生件数は年によってばらつきがありますが、平均すると年に約1000件くらいの土砂災害が発生しています（政府広報より）。日本に土砂災害が多いのは、日本列島の地形や地質・気象などの自然条件に大きな原因があります。

下のグラフを見てもわかるように、土砂災害の発生件数は、長期的に見ると年々増加しています。様々な原因がありますが、日本の気候の変化や温暖化などの影響で、短い時間で多くの雨が降る回数が増えているためです。



平成30年7月豪雨災害
倉敷市真備町における浸水被害

土砂災害発生件数の推移（S57～R2）



日本で自然災害が 起きやすい理由

日本と岡山県の特徴



自然災害について学ぼう

理由 1 | 雨が多い

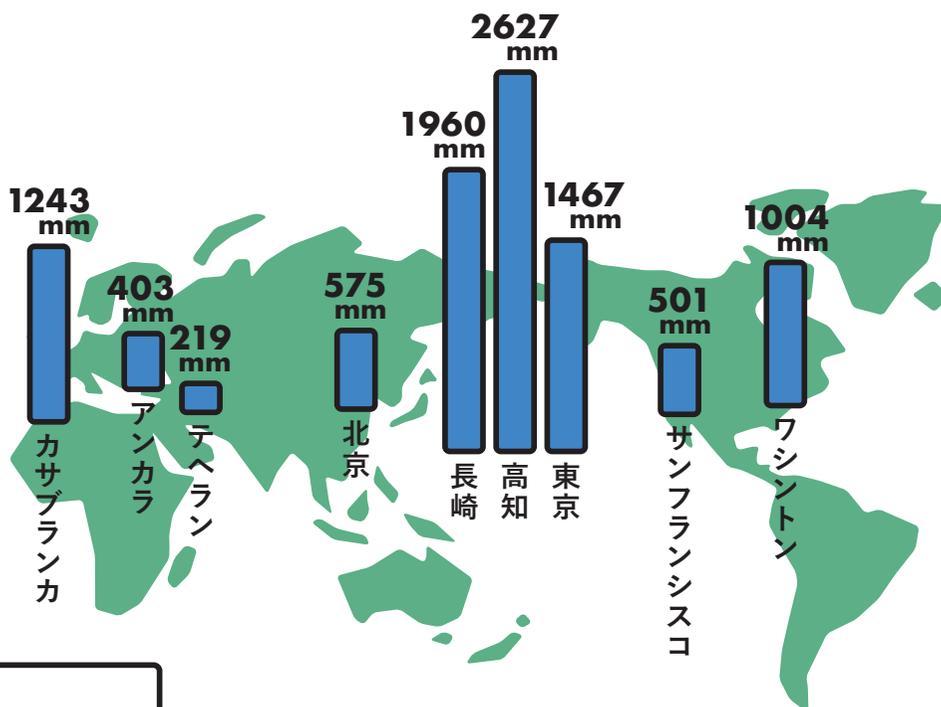
自然災害を引き起こす大きな原因の1つは雨です。日本は世界の国々の中でも特に雨が多い国です。年によってばらつきはありますが、日本の年間平均雨量は約1,700mm。世界平均の約2倍とされています。さらに日本の雨は、1年を通じて平均して降るのではなく、梅雨や台風、秋雨などの季節にまとまって大量に降るという特徴があります。このため、土砂災害も、梅雨や台風、秋雨の季節に起きやすいのです。

なお、岡山県は南部の温暖な瀬戸内海側では年間降水量は1,000mm～1,300mmほどですが、県北部の中国山地側は1,600mm～2,000mmほどの年間降水量です。



日本の降水量

世界平均の
約2倍



世界平均
807mm

世界主要国の年間降水量

平成21年度版「日本の水資源」より
資料提供: NPO法人土砂災害防止広報センター

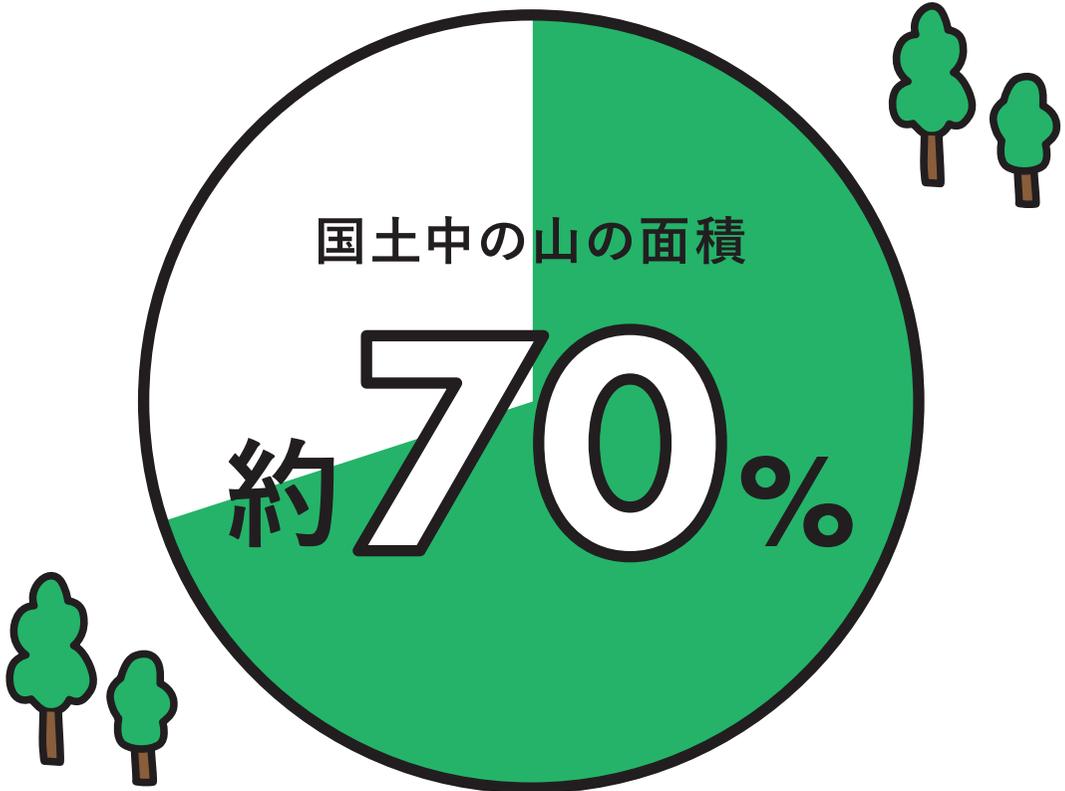
理由2 | 山が多い・土が崩れやすい

日本は高く険しい山が多いという特色があります。さらに日本の山の多くは、崩れやすい地質でできているため、川の水でけずられたり、雨や風で崩れたりしやすいのです。

岡山県でも崩れやすい性質をもつ「マサ土」という土が広く分布し、台風や梅雨等の豪雨により、たびたび土砂災害が発生しています。



雨や風にさらされて、崩れやすくなった山
資料提供：NPO法人土砂災害防止広報センター



CASE FILE 岡山県の事例



備前市日生地区

民家に山や川、海が せまっている 備前市日生地区

岡山県は民家に山や川、海がせまっている地域が多く日頃からの備えが必要です。

理由 3 | 川の流れが急

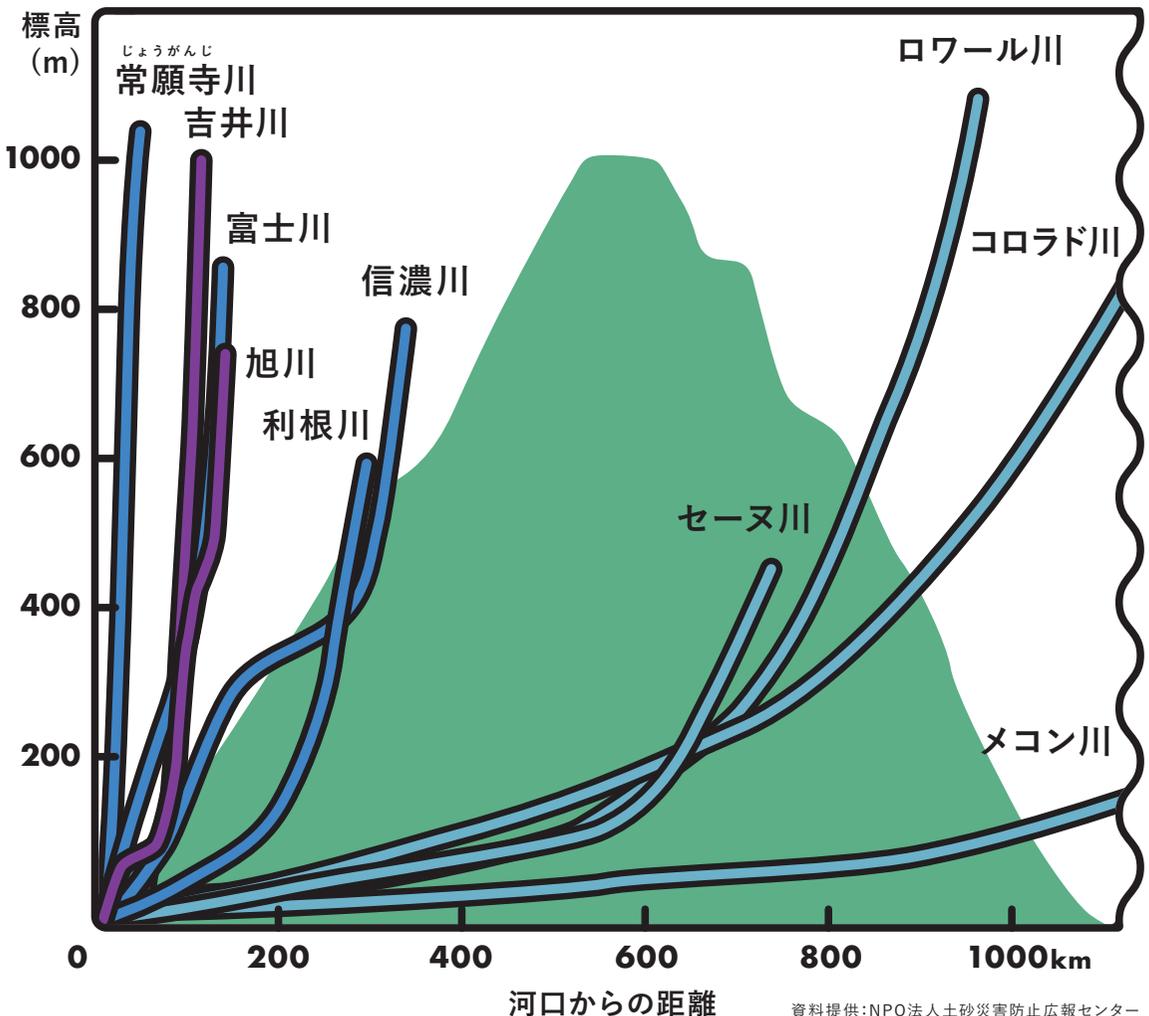
日本の川の多くは勾配(傾き)のきつい急流です。世界の主な川と比べてみてください(下グラフ)。

岡山県の河川も背後の中国山地に源を發し、瀬戸内海に向かって一気に南下するため、河川の長さが短く勾配が急なことが特徴です。

このようなところに大雨が降ると、洪水となって一気に流れだして下流に大きな洪水被害を与えることがあります。



日本と世界の主な川の勾配



資料提供: NPO法人土砂災害防止広報センター

日本で自然災害が 起きやすい理由

雨の降り方

雨の強さをイメージしてみよう

「1時間に〇〇mm以上の雨が降る可能性があります。」とよく天気予報などで聞くことがあると思います。雨量に関しては「1時間に〇〇mm」という表現が使われていますが、それがいったいどれくらいの量なのか？ということ、なかなか想像することができませんね。

例えば「1時間降水量20mm」というのは、雨水が別の場所に流れることなくそのままたまる状態（実際は色々な条件・状態が考えられますが）「1時間に雨水が20mmの高さまでたまる」規模の雨ということになります。近年、集中豪雨※1や局地的大雨※2によって、短時間のうちに数十mmの大雨が局地的にもたらされ、災害が発生しています。そこで、人間が感じる雨の強さのイメージと実際に発生している災害の状況について確認し、災害に備えましょう。

1時間降水量 (mm)	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
予報	やや強い雨		強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨					
イメージ	 ザーザーと降る		 どしゃ降り	 バケツをひっくり返したように降る	 滝のように降る	 圧迫感がある恐怖を感じる					
人への影響	地面からの跳ね返りで足下がぬれる		傘をさしていてもぬれる			傘は全く役に立たなくなる					
屋内 (木造住宅を想定)	 雨の音で話し声がよく聞き取れない		 寝ている人の半数くらいが雨に気づく								
屋外	地面一面に水たまりができる		道路が川のようになる			水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる					
車に乗って			ワイパーを早くしても見づらい		高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じ、ブレーキが効かなくなる			車の運転は危険			
災害発生情報	長引く場合は注意が必要		側溝や下水、小さな川に水があふれ、小規模な崖崩れが始まる		山崩れ・崖崩れが起きやすく危険地帯では避難の準備が必要			マンホールから水が噴出する等数多くの災害が発生		雨による大規模な災害が発生する恐れがあり、厳重な警戒が必要	

※1 梅雨前線の停滞などを原因とし、同じ場所で数時間にわたって大雨を降らせること

※2 大気の状態が不安定となり、積乱雲が発達し局地的に大雨を降らせること

気象庁のホームページにて、雨の情報が確認できます。

ナウキャスト



URL: <http://www.jma.go.jp/jp/highresorad/>



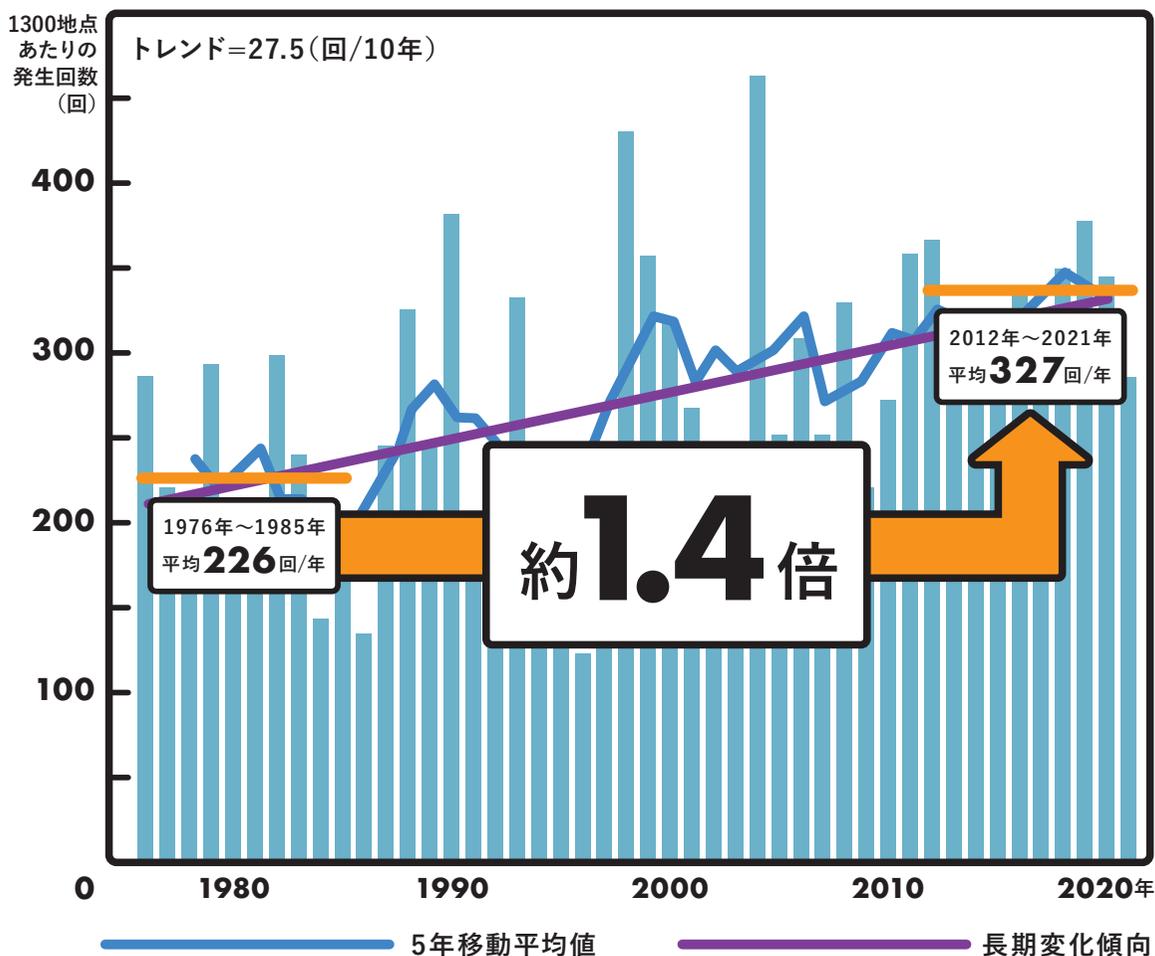
近年増えている「非常に激しい雨」

前のページの表のとおり「1時間降水量50mm」は気象庁では「非常に激しい雨」に分類され、大雨・洪水警報発令の可能性が高く、土砂災害・河川の氾濫・浸水はんらんなどが起きることもあります。

下のグラフを見ても分かるように、全国の「1時間降水量50mm」以上の年間発生回数は増加しています。最近10年間（2012～2021年）の平均年間発生回数（約327回）は、統計期間の最初の10年間（1976～1985年）の平均年間発生回数（約226回）と比べて約1.4倍に増加しています。



[全国アメダス] 1時間降水量50mm以上の年間発生回数



自然災害の種類・岡山県の災害

日本では、梅雨期ばいりゅうきの大雨や台風などによって、平年の1ヶ月の雨量を超えるような雨が短時間で降りたり、激しい雨が降ったりすると、河川の急激な増水による河川の氾濫はんらんやがけくずれなどの災害が発生しています。

この備災手帳では、自然災害のうち「土砂災害」、「河川の氾濫・浸水はんらん しんすい」、「高潮」について学んでいただきます。岡山県で過去に起きた災害についても学びましょう。





山間部や山のふもとに住んでいる方は注意

土砂災害

大雨などで山やがけの土砂（土や砂、石などのこと）が崩れたり、崩れた土砂が雨水や川の水とまじって流れてきたりすることによって、家や道路、田畑が土砂で埋まったり、人命が奪われたりする災害を土砂災害とよんでいます。

DISASTER FILE

岡山県の土砂災害

岡山県には崩れやすい性質をもつ「マサ土」が広く分布し、台風や梅雨等の豪雨により、たびたび土砂災害が発生しています。平成16年10月の台風第23号では玉野市、平成21年8月の台風第9号では美作市において、大規模な土砂災害が発生しました。



自然災害について学ぼう



河川沿いや県南の低い土地に住んでいる方は注意

河川の氾濫・浸水

大雨などによって、水の量が著しく多くなり河川から水があふれることを氾濫（はんらん）といいます。また、河川の氾濫によって、住宅や農地に水がかかることを浸水（しんすい）といいます。

DISASTER FILE

岡山県の浸水被害

岡山平野の多くは、洪水で上流から運ばれた土砂が堆積してできた低平地や干拓地からなり、ゼロメートル地帯※が広く分布しており、河川が氾濫すると大きな被害につながります。ゼロメートル地帯以外の低い平地でも、浸水被害は発生する可能性があるため注意が必要です。

※ゼロメートル地帯とは、地表標高が河川や海面と同じ、またはそれよりも低い位置にある地域のことです。



海岸沿いや県南の低い土地に住んでいる方は注意

高潮

高潮とは、台風や低気圧により海面が上昇する現象です。日本は海に囲まれている国なので、高潮の発生率は非常に高いです。

DISASTER FILE

岡山県の高潮被害

台風の接近時には、沿岸部では高潮への警戒が必要です。平成16年8月の台風第16号では大潮期間のおおしお満潮と重なり、宇野港で観測開始以来最も高い潮位（255cm）を観測し、沿岸部で大きな被害が発生しました。

土砂災害について学ぼう



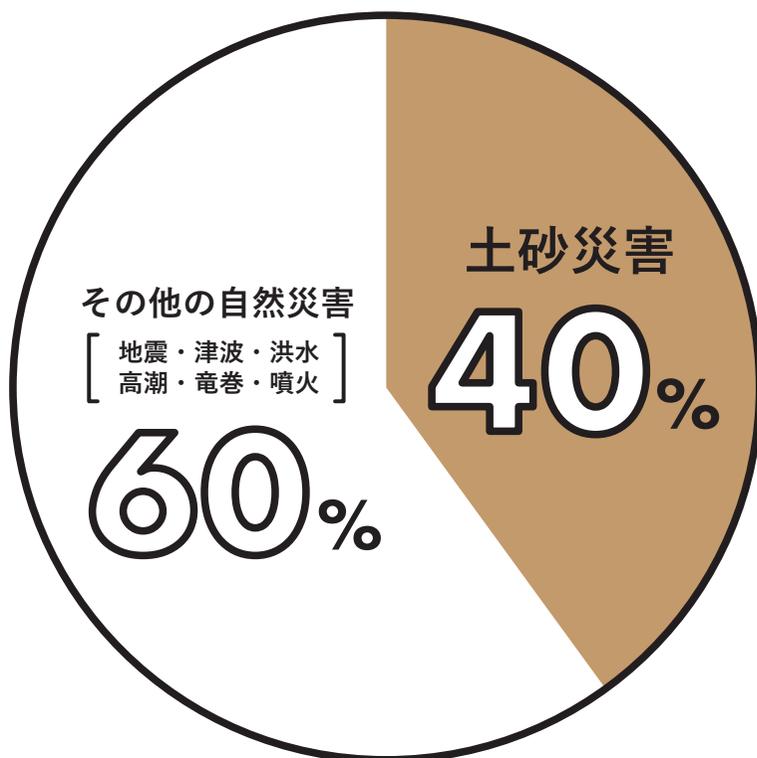
平成 30 年 7 月 豪雨災害
岡山県和気町における土砂災害
提供：和気町

土砂災害

自然災害の犠牲者の**約4割**が土砂災害

土砂災害は、発生のしくみや土砂の動き方から、大きく「がけくずれ」「土石流」「地すべり」の3つに分類することができます。

近年全国各地で土砂災害が発生しており毎年多くの人命が失われています。また、自然災害による死者・行方不明者のうち約40%が土砂災害によるものです。さらに、地球温暖化による異常気象における集中豪雨の多発、台風の大型化等の気候変動による影響で、土砂災害がさらに多発することや大規模な土砂災害が発生することが懸念されています。



自然災害による死者・行方不明者数

昭和42年～平成24年 国土交通省砂防部

がけくずれ

がけや急な斜面に雨水がしみ込んだり、地震が起こること
 で、斜面の地面に近い部分がゆるみ、突然崩れ落ちる
 現象です。崩れ落ちるスピードが速いので逃げ遅れも発
 生し、人命を奪うことも多いです。



平成30年 岡山県和気町

災害発生メカニズム



主な前兆現象

- | | | |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 湧き水が増加 表面流が発生 小石がぱらぱら落下 | <ul style="list-style-type: none"> 湧き水が濁る 湧き水が停止 亀裂が発生 | <ul style="list-style-type: none"> 斜面が膨らみだす 地鳴りがする |
|---|---|--|

どせきりゅう

土石流

土砂災害の種類 02

谷や斜面にたまった土砂が、長雨や集中豪雨などがきっかけで、水と混ざってどろどろになり、一気に下流へと流れ出る現象です。

その流れは時速20km~40kmもの速さになり、自動車と同じくらいのスピードで迫ります。一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させます。



家屋被害:全壊4棟
半壊3棟 一部損傷1棟

令和元年 岡山県新見市

災害発生のメカニズム



主な前兆現象

- 流水が異常に濁る
- 溪流内で転石の音がする
- 流木が発生する
- 土のおいがする
- 地鳴りがする
- 流水が急激に濁る
- 溪流の水位が激減する

地すべり

土砂災害の種類 03

斜面の一部または全部が地下水の影響と重力によりゆっくりとすべり落ちる現象です。

移動する土のかたまりの量が多いので、広い範囲に被害が出ます。



平成2年 岡山県備前市

災害発生のメカニズム

粘土などのすべりやすい層を境に、
地面がそっくりズルズル動き出します



主な前兆現象

- | | | |
|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">・井戸水が濁る・湧き水の量が増加・池/沼の水位が急変する・亀裂や段差が発生 | <ul style="list-style-type: none">・落石がある・構造物に亀裂が発生・木の根が切れる音がする・樹木が傾く | <ul style="list-style-type: none">・地鳴り/山鳴りがする・地面の震動がある |
|--|---|---|

河川の氾濫・浸水について 学ぼう



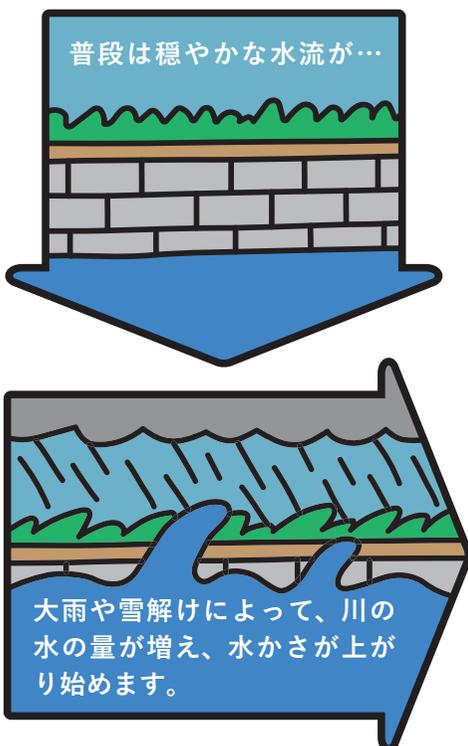
河川の氾濫・浸水

台風や大雨の時は川の氾濫に注意

河川の氾濫とは、大雨で川の水位が上がって、堤防の高さを越えたり、堤防が壊れて水があふれる現象です(これを外水氾濫といいます)。

河川が氾濫すると、住宅地や農地に水が急激にあふれる危険なので、川には近づかないでください。また、台風が接近している時や豪雨の危険があるときは、不要不急の外出をしないようにしてください。避難情報が発令されたら早めに避難をしてください。また、地域によってはため池の決壊による災害も想定されます。

河川の氾濫のメカニズム



岡山県の河川の特徴

岡山県は全国的に見ても災害が少ない地域とされています。しかし、そんな岡山でも他にはない弱点が見られます。

特徴 1 | 平野ゆえの深刻な洪水被害

岡山平野の断面をみると私たちが暮らしている平野より、洪水時の河川水位の方がずいぶん高いことがわかります。そのため、一旦河川が氾濫すると、洪水は周辺の低平地に広がって大きな洪水被害になります。

特徴 2 | 急な河川勾配による洪水の発生

岡山県の河川は背後の中国山地に源を発し、瀬戸内海に向かって一気に南下するため、河川延長が短く勾配が急なことが特徴です。このようなところに大雨が降ると、洪水となって一気に流れだして下流に大きな洪水被害を与える一方で、日照りが続くと川の水が少なくなって水不足が起こります。

1 自然災害について学ぼう

DISASTER FILE 岡山県の被災事例

平成30年7月豪雨

平成30年7月に発生した豪雨災害は、過去50年(1969年～2018年)の中で岡山県にとって最悪の死者数となりました。小田川などの氾濫により大きな被害のあった倉敷市を中心に、全県的に被害が発生しました。



平成30年 7月豪雨による浸水被害 (岡山県倉敷市真備町)

河川の被害概要

平成30年7月豪雨により、岡山県全域で記録的な雨量が観測され、県南部で堤防の決壊(県管理10河川16箇所)等による甚大な浸水被害が生じたほか、越水や護岸の崩壊が発生しました。河川に係る被害状況は、県管理河川801件、市町村管理河川393件、約150億700万円となり、県内被害額の約4割以上を占めました。



平成30年7月豪雨による護岸の崩壊 (岡山県和気町)

提供: 和気町

	件数	金額(千円)
県管理河川	801	12,556,413
市町村管理河川	393	2,450,224
河川被害合計	1,194	15,006,637
被害合計	2,823	34,553,882

岡山県「平成30年7月豪雨災害記録誌 被害概要」抜粋

高潮について学ぼう



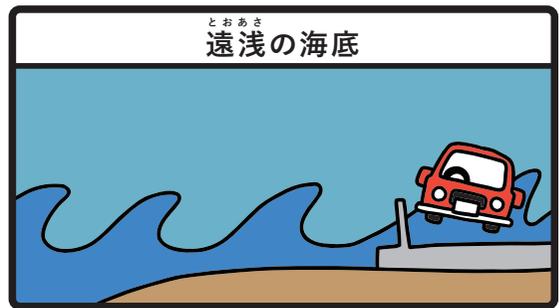
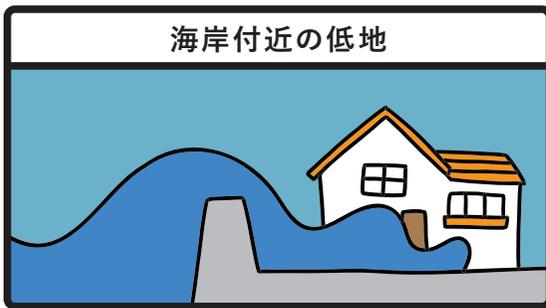
高潮

潮の満ち引き、天候によって潮位が変動

海面は概ね1日2回、ゆるやかに高くなったり低くなったりします。これが潮の満ち引きです。一方、台風や発達した低気圧が通過するとき、潮位が大きく上昇することがあり、これを「高潮」といいます。高潮で潮位が高くなっているときに高波があると、普段は波が来ないようなところまで波が押し寄せ、被害が拡大することがあります。また、満潮と高潮が重なると、潮位がいっそう上昇して大きな災害が発生しやすくなります。ただし、干潮時刻でも決して安心できません。高潮災害の防止のためには、満潮時刻だけでなく、台風や低気圧の接近時を中心に気象情報に十分注意して早めに警戒し対策をとることが大切です。

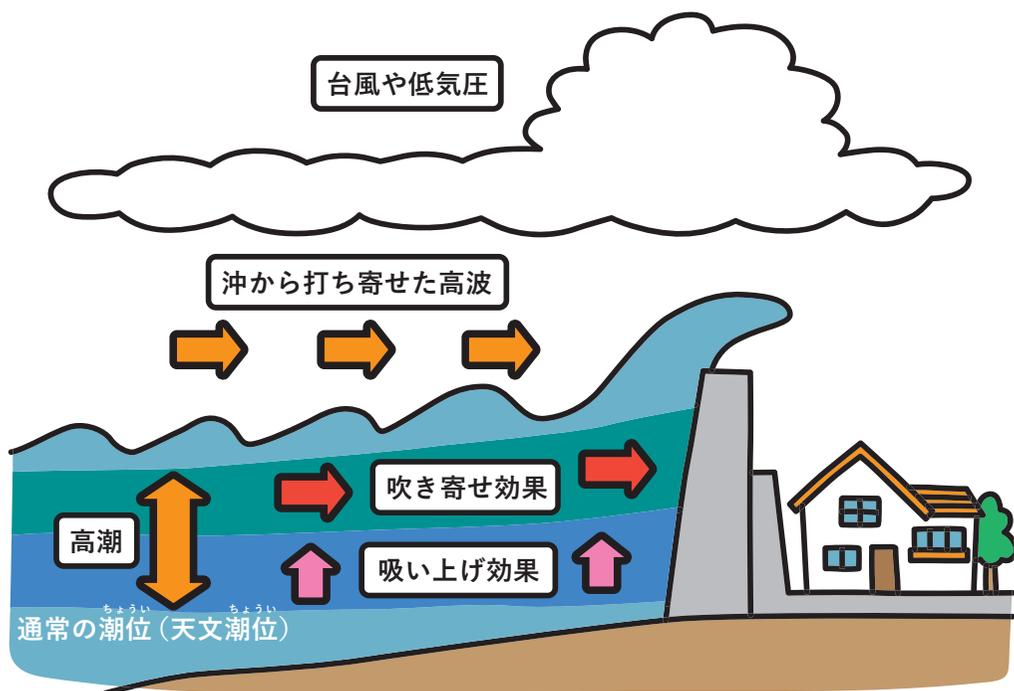


地形によっても潮位は高くなります。



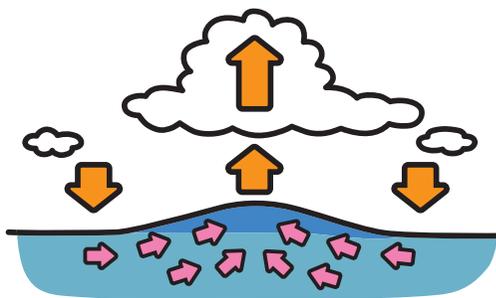
高潮のメカニズム

高潮は主に「吸い上げ効果」と「吹き寄せ効果」という2つのことが原因となって起こります。



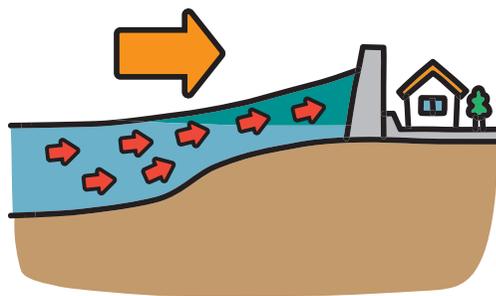
■ 吸い上げ効果

台風や低気圧が接近し気圧が下がることで、海面が吸い上げられるように上昇することがあります。平常時の気圧は1013hPa(ヘクトパスカル)程度であり、気圧が1hPa低くなると、海面は約1cm上昇します。これが気圧低下による吸い上げ効果と呼ばれる現象です。



■ 吹き寄せ効果

また、台風や低気圧は、強い風を伴うこともあります。海側から陸側へ強い風が吹き続けることで、海水が海岸に吹き寄せられて海面が上昇します。これが風による吹き寄せ効果と呼ばれる現象です。なお、この効果による潮位の上昇は風速の2乗に比例し、風速が2倍になれば海面上昇は4倍になります。



振り返りページ

あなたの自宅や学校がある地域では、
過去にどのような災害がありましたか？

過去にあった災害を踏まえて、
災害から身を守るため、どのようなことに注意しますか？

- 22 災害時に近づいてはいけない場所
- 23 災害が発生しそうな場所を知っておこう
- 24 オリジナルハザードマップを作ろう
- 30 オリジナルハザードマップ

身近に起こる災害を 予測しよう

台風や大雨の時に安全に行動できるようにするためには、災害が起こりそうな場所を日頃から知っておかなければなりません。ハザードマップを利用して、自分の周りで注意すべき災害を予測しましょう。

災害時に 近づいてはいけない場所

災害時の備えとしてとても大切なことは、近づいてはいけない場所をあらかじめ知っておき、安全な避難経路を前もって考えておくことです。普段使っている何気ない道も、災害時には危険な場所へと変貌する可能性もあります。では、実際に災害時に近づいてはいけない場所はどのような場所でしょうか。



普段は平穏な場所も災害時には…

山や
崖の付近



河川

雨が長時間降って
水位が上がると…



海

台風や地震が
発生した際には…



DISASTER FILE 岡山県の被災事例

平成30年7月豪雨災害

近くに山があると木が倒れてきて道をふさいでしまうことも。



岡山県矢掛町における倒木被害

災害が発生しそうな場所を知っておこう

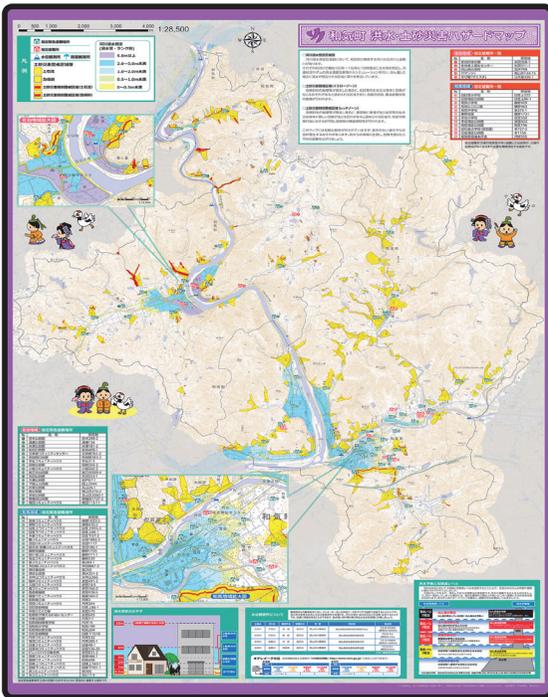
ハザードマップとは

「ハザードマップ」とは、土砂災害、大雨などの自然災害の被害を最小限に食い止めることを目的として、被害が予想される区域や避難場所などの情報を誰が見てもわかりやすいように地図の上にあらわしたものです。

「ハザードマップ」は自分が住んでいる市町村役場で入手できます。また、市町村のホームページにも掲載されています。ハザードマップを見て、自分の家や学校の近くで発生する可能性の高い自然災害を知るとともに、災害時に安全に避難できるよう避難場所をよく確認しておきましょう。



ハザードマップの例



和気町防災ハザードマップ



備前市ハザードマップ（防災マップ）



各市町村のハザードマップは以下のリンクから確認できます。

岡山県危機管理課 ハザードマップ

<https://www.pref.okayama.jp/page/detail-27327.html>

オリジナルハザードマップを 作ろう

大雨などによる土砂災害や水害に備えるためには、日ごろから地域の^{ひなん}特徴を知り避難場所や避難経路を確認しておくことが必要です。そのために家の近くで被害が予想される場所や避難所を盛り込んだオリジナルハザードマップを作成してみましょう！

オリジナルハザードマップの例



家の近くで被害が予想される場所や避難所を調べよう

オリジナルハザードマップを作るためには、家の近くのどの場所で被害が予想されるか知っておく必要があります。また、いざというときのために避難所を知っておくことも大切です。そのような情報を収集する場合に役に立つホームページが「^{ぜんけんとうごうがた}おかやま全県統合型GIS」です。このホームページを活用して、オリジナルハザードマップを作成してみましょう。

※おかやま全県統合型GIS

Geographic Information System

岡山県が提供する地理情報システムです。様々な自分自身の地図をデザインすることができます。例えば、土砂災害が起こりそうなエリア(地区)が掲載された地図「^{どしやさい}土砂災害警戒区域・特別警戒区域情報」に、河川の氾濫が予想されるエリアを掲載した地図「^{ほうしん}洪水浸水想定区域図」を重ね合わせることができ、一目で自分の家の近くのリスクを確認することができます。他にも避難場所を掲載した地図を重ね合わせることなどもできます。



おかやま全県統合型GIS

<http://www.gis.pref.okayama.jp/pref-okayama/Portal>



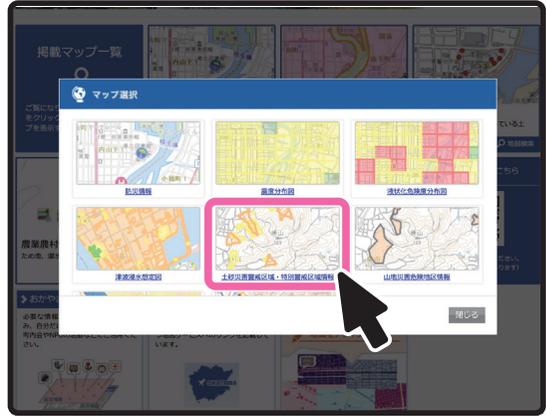
「おかやま全県統合型GIS」を使って

「土砂災害」の可能性のある場所を調べてみよう

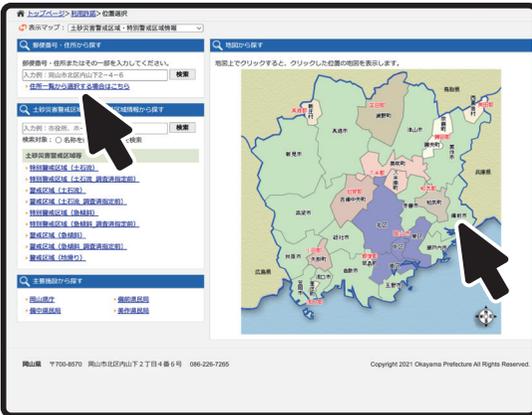
1 ^{せんけんとうごうがた} おかやま全県統合型GISホームページの「防災情報」をクリック



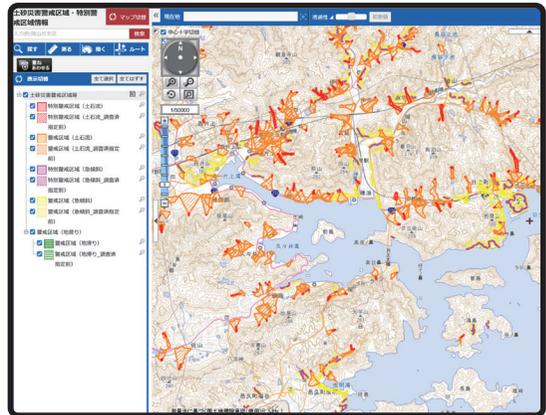
2 ^{どしゃさいがいけいかいき} マップ選択の「土砂災害警戒区域・特別警戒区域情報」をクリック



3 調べたい場所の市町村を地図上でクリック



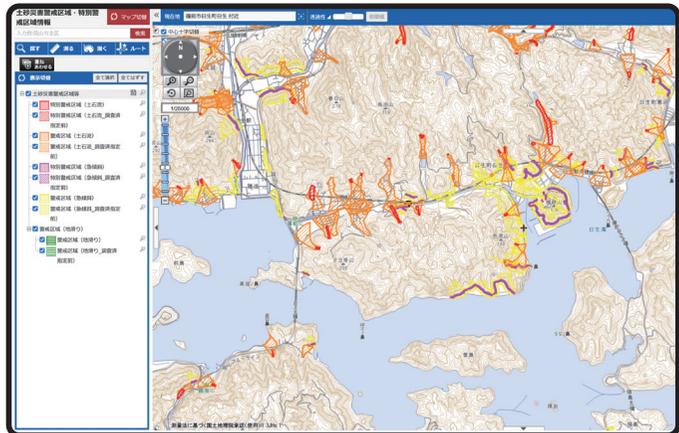
4 場所や縮尺を調整します。



5 土砂災害の種類(がけくずれ、土石流、地すべり)ごとに災害の可能性のある箇所がカラーで表示されています。

〈表示例〉

-  土石流 (危険度大)
-  がけくずれ (危険度大)
-  土石流
-  がけくずれ
-  地すべり



身近に起こる災害を予測しよう



「おかやま全県統合型GIS」を使って

「河川氾濫」の可能性のある場所を調べてみよう

1 「マップ切り替え」をクリックし、
「洪水浸水想定区域図※1」をクリック

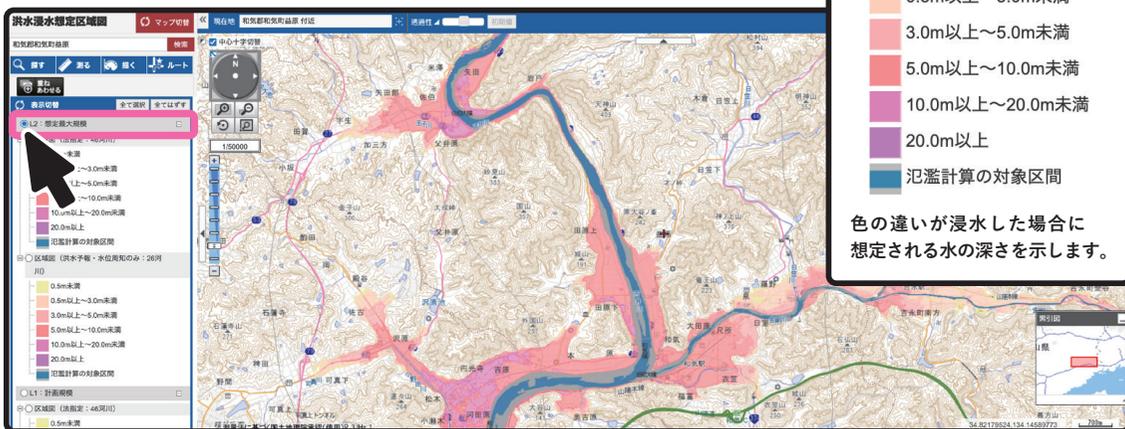


※1 「洪水浸水想定区域図」とは

近年、短時間で河川の水が増えて、堤防が壊れて大きな被害が発生する事例も増えてきています。岡山県では、県が管理する一部河川について法律に基づき洪水時に堤防が決壊または氾濫したという想定のもとで作成した『洪水浸水想定区域図』を公表しています。(全ての河川ではありません。)

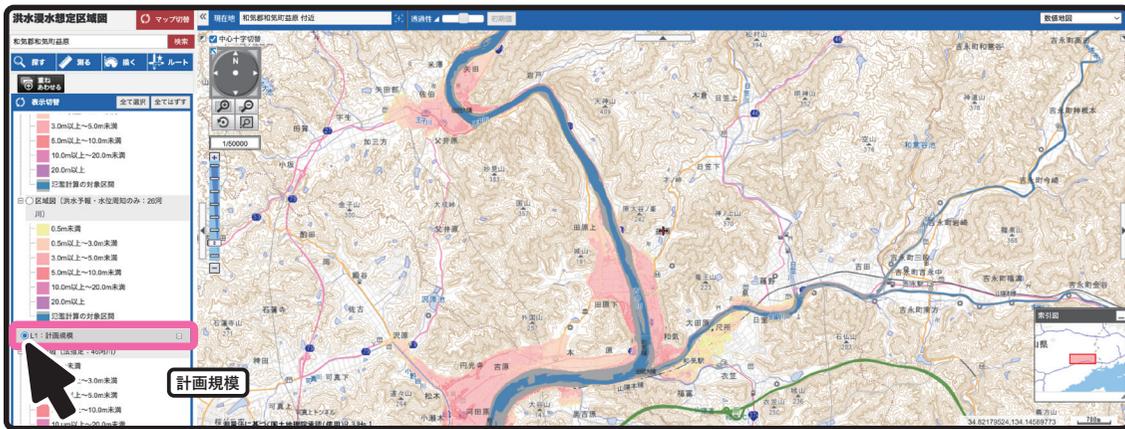
『洪水浸水想定区域図』は河川が氾濫した場合に、浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水の深さをシミュレーションにより求めたもので「想定最大規模※2」と「計画規模※3」の2つの規模(レベル)があります。

2 画面左側の「想定最大規模」をクリックすると、予想される最大規模の雨が降った場合の浸水エリアが表示されます。



※2 「想定最大規模」とは 予想される最大規模の雨が降った場合の浸水エリア

3 画面左側の「計画規模」をクリックすると、現在の堤防などの能力を超えるレベルの雨が降った場合の浸水エリアが表示されます。



※3 「計画規模」とは 現在の堤防などの能力を超えるレベルの雨が降った場合の浸水エリア

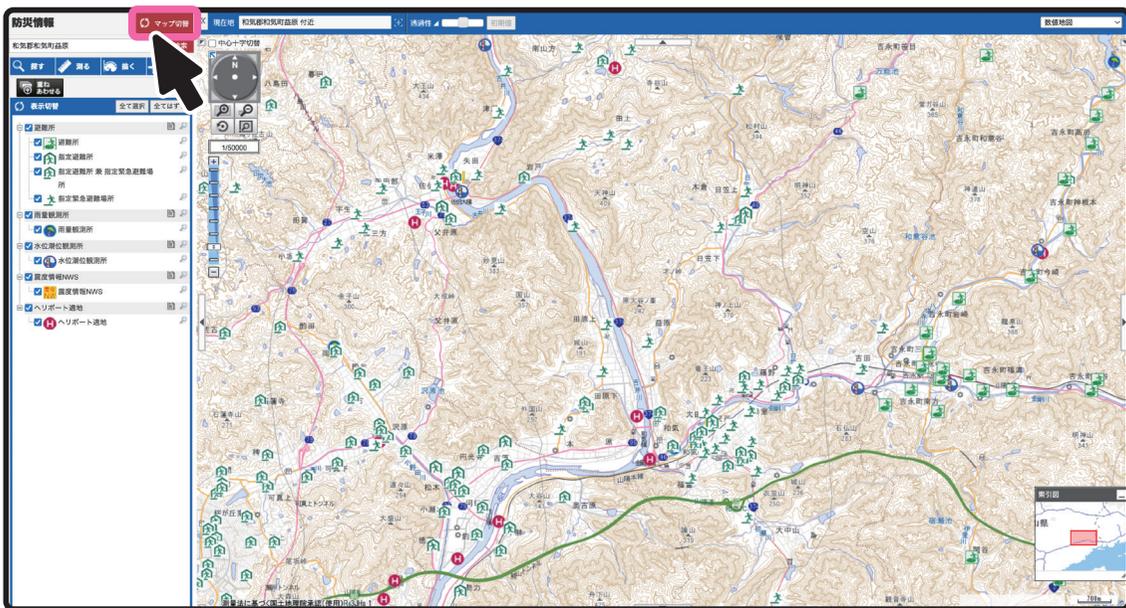


「おかやま全県統合型GIS」を使って

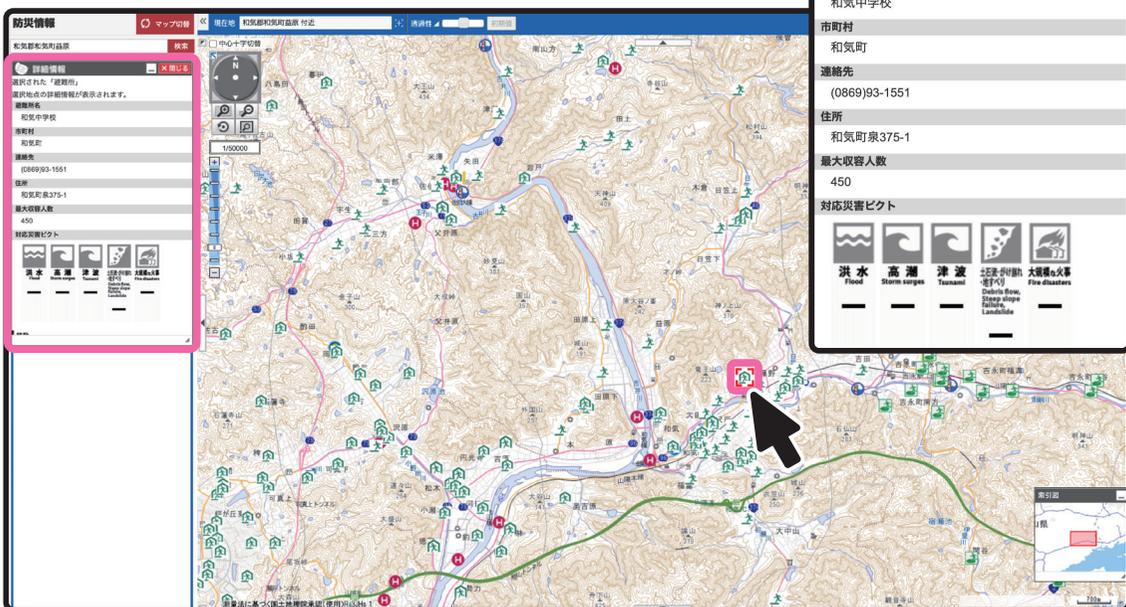
家の近くの「避難所」を調べよう

1 「マップ切り替え」をクリックし、「防災情報」をクリック

2 避難所の位置が表示された地図ができあがり！



3 避難所のアイコン  をクリックすると避難所の情報 (避難所名、連絡先、住所、最大収容人数など)が表示されます。



身近に起こる災害を予測しよう

4

「おokayama 全県統合型GIS」を使って

地図を重ね合わせよう 例:土砂災害の地図+避難所の地図

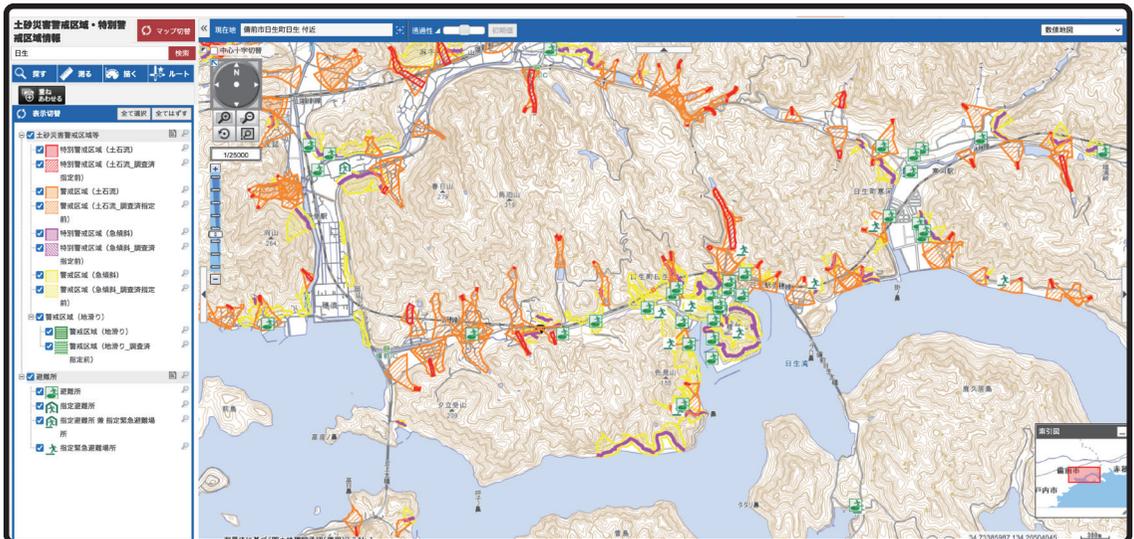
1 (25ページ)で土砂災害の地図を作成した後、画面左上の「重ね合わせる」をクリック。



2 出てきた画面のマップ選択の「防災情報」、レイヤー選択の「避難所」、「>」、避難所レイヤーの「避難所 (防災情報)」、「適用」の順にクリック。



3 土砂災害の情報と同時に、避難所の位置が表示されたハザードマップが完成！





「おかやま防災ポータル」などを使って

「高潮」被害の可能性がある場所を調べてみよう

岡山県内で高潮の被害が発生しそうな箇所は、「おかやま防災ポータル」、または「岡山県防災砂防課のホームページ」で調べることができます。

おかやま防災ポータル

岡山県の防災ポータルサイトです。防災気象情報や避難情報、避難所開設情報、各種観測情報など、災害に関する様々な情報を提供しています。

おかやま防災ポータル

<https://www.bousai.pref.okayama.jp/>



災害・防災情報

表示項目 表記の仕方
流域の区間を対象としています。

津波浸水想定区域図

区域図

●想定条件
岡山県危機管理課ホームページに掲載の津波浸水想定区域図及び解説書を参照してください。

高潮浸水想定区域図

区域図

●想定条件
岡山県防災砂防課ホームページに掲載の高潮浸水想定区域図及び解説書を参照してください。

雨量情報

10分 1時間 累計

水位情報

河川水位情報

潮位情報



おかやま防災ポータル「災害・防災情報」内にある「高潮浸水想定区域図」の下の「区域図」をクリックすると、高潮時に予想される浸水エリアと水の深さが表示されます。
※色の違いが浸水した場合に想定される水の深さを示します。



岡山県防災砂防課ホームページ

岡山県防災砂防課ホームページ「高潮浸水想定区域図」でも見ることができます。

岡山県防災砂防課 高潮浸水想定区域図

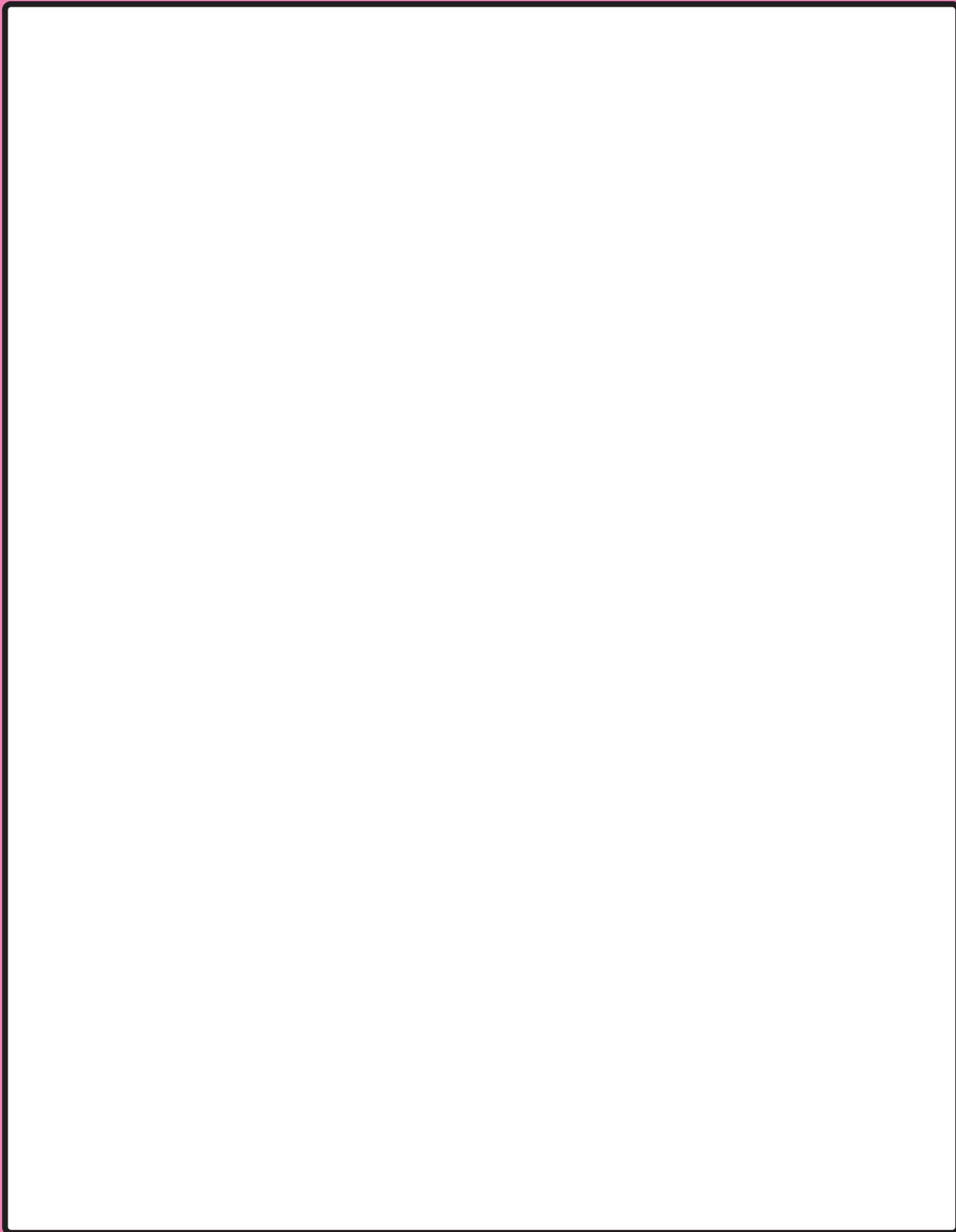
<https://www.pref.okayama.jp/page/758511.html>



身近に起こる災害を予測しよう

オリジナルハザードマップ

今まで調べたことなどを参考にしてオリジナルハザードマップを作成しましょう



- 32 避難が必要になった時のために事前に備えよう
- 33 非常用持ち出し品チェックリスト
- 34 大雨や台風が接近してきたら
- 35 防災情報を入手しよう!
- 36 避難のタイミングを学ぼう
- 40 オリジナル防災タイムラインを作ろう

準備して

避難しよう

実際に災害が発生しても対応できるように、防災情報の入手方法やいざというときの行動の仕方を身につけましょう。

避難が必要になった時のために 事前に備えよう

1

家族会議を開こう！



危険箇所や避難所の確認

ハザードマップで家の近くの危険箇所や避難場所、避難ルートなどを確認しましょう。

ハザードマップで色が塗られていないところでも、周りと比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの場合は、最新情報に注意して市町村からの避難情報を参考に必要に応じて避難しましょう。

2

非常用持ち出し品を揃えよう



避難するときに必要なものを揃えておこう

停電・断水や避難に備えて、早めに非常用持ち出し品の用意をしておきましょう。

自宅が被災したときは、安全な場所に避難し避難生活を送ることになります。

非常時に持ち出すべきものをあらかじめリュックサックに詰めておき、いつでもすぐに持ち出せるようにしておきましょう。

マスクを準備するなど感染症対策にも気を付けましょう！

非常用持ち出し品チェックリスト

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 水 | <input type="checkbox"/> 洗面用具 |
| <input type="checkbox"/> 食品
(ご飯(アルファ米など)、レトルト食品、ビスケット、チョコ、乾パンなど:最低3日分の用意!) | <input type="checkbox"/> 歯ブラシ・歯磨き粉 |
| <input type="checkbox"/> 防災用ヘルメット・防災ずきん | <input type="checkbox"/> タオル |
| <input type="checkbox"/> 衣類・下着 | <input type="checkbox"/> ペン・ノート |
| <input type="checkbox"/> レインウェア | 感染症対策にも有効です |
| <input type="checkbox"/> 紐なしの運動靴 | <input type="checkbox"/> マスク |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯(※手動充電式が便利) | <input type="checkbox"/> 手指消毒用アルコール |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ(※手動充電式が便利) | <input type="checkbox"/> 石けん・ハンドソープ |
| <input type="checkbox"/> 予備電池・携帯充電器 | <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ |
| <input type="checkbox"/> マッチ・ろうそく | <input type="checkbox"/> 体温計 |
| <input type="checkbox"/> 救急用品(ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など) | 一緒に持ち出そう!! |
| <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ | <input type="checkbox"/> 貴重品 |
| <input type="checkbox"/> ブランケット | (通帳、現金、パスポート、運転免許証、病院の診察券、マイナンバーカードなど) |
| <input type="checkbox"/> 軍手 | |

子供がいる家庭の備え

- | | | |
|---------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ミルク(キューブタイプ) | <input type="checkbox"/> 子供用紙オムツ | <input type="checkbox"/> 抱っこひも |
| <input type="checkbox"/> 使い捨て哺乳瓶 | <input type="checkbox"/> お尻ふき | <input type="checkbox"/> 子供の靴 |
| <input type="checkbox"/> 離乳食 | <input type="checkbox"/> 携帯用お尻洗浄機 | |
| <input type="checkbox"/> 携帯カトラリー | <input type="checkbox"/> ネックライト | |

女性の備え

- | | | |
|----------------------------------|-------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 生理用品 | <input type="checkbox"/> サニタリーショーツ | <input type="checkbox"/> 防犯ブザー / ホイッスル |
| <input type="checkbox"/> おりものシート | <input type="checkbox"/> 中身の見えないごみ袋 | |

高齢者がいる家庭の備え

- | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 大人用紙パンツ | <input type="checkbox"/> 介護食 | <input type="checkbox"/> デリケートゾーンの洗浄剤 |
| <input type="checkbox"/> 杖 | <input type="checkbox"/> 入れ歯・洗浄剤 | <input type="checkbox"/> 持病の薬 |
| <input type="checkbox"/> 補聴器 | <input type="checkbox"/> 吸水パッド | <input type="checkbox"/> お薬手帳のコピー |



大雨や台風が接近してきたら

大雨や台風が接近してきたら、必要な情報を入手しながら早め早めの行動を心がけましょう！

1

最新情報を確認しよう！

テレビ、ラジオ、インターネットなどで、常に大雨や台風の最新情報を確認しましょう。

主な防災気象情報

〈警報・注意報〉

- 注意報…災害が起こるおそれがあるとき
- 警報…重大な災害が起こるおそれがあるとき
- 特別警報…数十年に一度の豪雨や大津波等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっているとき

〈土砂災害警戒情報〉

大雨警報が発表され、土砂災害の危険度が高まった場合に、気象台が都道府県と共同で発表します。

〈記録的短時間大雨情報〉

現在の降雨がその地域にとって災害の発生につながるような、数年に一度程度しか観測しない雨量であることを知らせるために発表されるものです。



2

家の点検をしよう！

台風・風水害に備えて、早めに住まいやその周辺の整備・点検をしましょう。植木鉢など風で飛ばされそうなものは家の中に入れておきましょう。

3

避難情報が出たらすぐに行動しよう！

- 1 避難情報が出たら、速やかに行動！
「まだ大丈夫」と判断せずすぐに避難をしてください。万一避難する余裕がない場合は、同じ家の中の上の階に移動するなどできるだけの対応を検討しましょう。
- 2 安全な場所に身を寄せられる親戚や知人がいる場合は、避難所だけではなく親戚・知人宅への避難も検討しましょう。
- 3 自分又は一緒に避難する人が避難に時間がかかる場合は、「警戒レベル3(高齢者等避難)」が出たら速やかに避難しましょう。



防災情報を入手しよう！

インターネットから入手

岡山県総合防災情報システム おかやま防災ポータル

岡山県総合防災情報システム どしゃさいがいまけんどうじょうほう
県内の気象情報・雨量情報・土砂災害危険度情報等をリアルタイムで確認することができます。

URL: <https://www.bousai.pref.okayama.jp/>



岡山県防災マップ

洪水・土砂災害・地震による危険度情報や市町村のハザードマップ一覧を掲載しています。

URL: <http://www.gis.pref.okayama.jp/bousai/>



携帯電話・スマートフォンから入手

Yahoo! 防災速報アプリ

緊急地震速報や豪雨予報等さまざまな災害情報をプッシュ通知でいち早く知らせます。

おかやま防災情報メール

気象台が発表する大雨・洪水の警報や注意報等最新の防災情報が配信されるサービスです。

URL: <https://www3.bousai.pref.okayama.jp/>



テレビから入手

デジタルデータ放送からも、リアルタイムで情報を入手することができます。

(発信情報: 気象情報・避難情報・土砂災害危険度情報等)

「災害用伝言サービス」を利用して安否確認

※大きな災害時のみ利用可能

大きな災害が発生すると、被災地への電話が殺到し回線が混雑します。

そのような場合に、親戚・知人等の伝言を確認できるシステムです。

URL: <https://www.web171.jp/web171app/topRedirect/>



災害伝言板(Web171)

伝言を録音する場合

- 1 災害用伝言版(Web171)にアクセス
- 2 伝言に登録したい電話番号を入力し、「登録」を選択
- 3 伝言等を入力
- 4 最後に「登録」を押す

伝言を確認する場合

- 1 災害用伝言版(Web171)にアクセス
- 2 確認したい電話番号を入力し、災害用伝言版の中から「確認」を選択



避難のタイミングを学ぼう

避難行動はタイミングが大切！

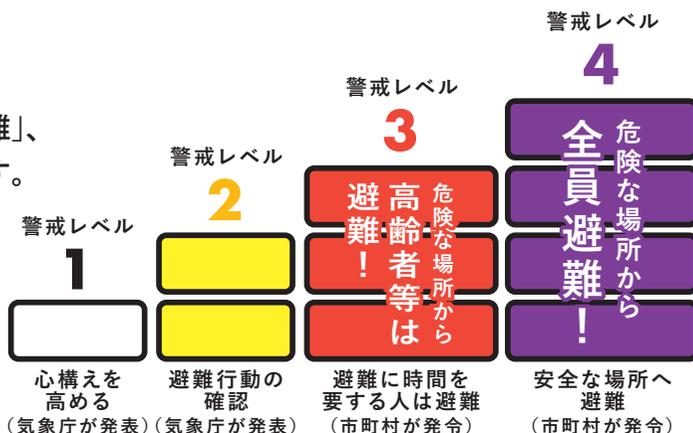
5段階の警戒レベル

危険な場所から

警戒レベル3で「高齢者等は避難」、
警戒レベル4で「全員避難」です。

警戒レベル4 避難指示で危険な場所から全員避難です。
気象庁などから出る河川水位や雨の情報を参考に自主的に早めの避難をしましょう！

警戒レベル5はすでに災害が発生、または発生しようとしている状況です。



避難情報等 (警戒レベル)

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	災害発生 または発生しようとしている場合	命をまもって！	きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保

警戒レベル4までに必ず避難！！

4	災害のおそれが高い	危険な場所から 全員避難	ひなんしじ 避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から お年寄りなど避難	こうれいしゃとうひなん 高齢者等避難
2	気象状況悪化	自分の避難行動を 確認	大雨・洪水注意報
1	気象状況悪化のおそれ	天気に注意 災害への心構えを 高める	早期注意情報

高

緊急の度合い

キキクル(危険度分布)で、 お住まいの地域の状況を確認しましょう

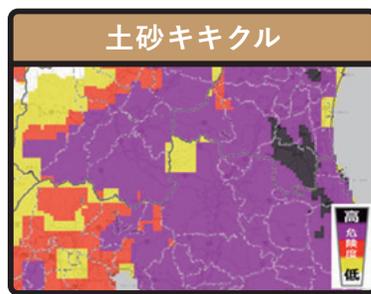
気象庁から市区町村単位の警戒レベル相当情報※が出されたら、お住まいの地域の状況が詳細にわかる情報「キキクル(危険度分布)」を確認してください。紫色は危険度が高いことを示しています。

住所を登録しておけば、お住まいの地域が危険になったら自動的にスマートフォンに通知される「危険度分布通知サービス」もありますので、ご活用ください。

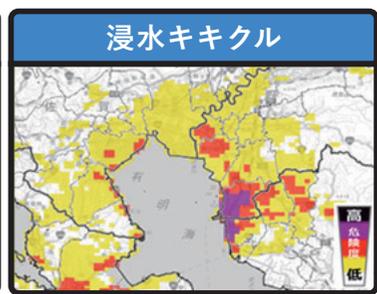
※市区町村単位で発表される情報には、大雨特別警報、土砂災害警戒情報、大雨警報などがあります。



キキクル 🔍



けいりゅう
紫：崖・溪流の近くは危険



紫：低地は危険



紫：河川沿いは危険

画像：気象庁

雨や河川水位・高潮の状況等（警戒レベル相当情報）

警戒レベル相当	気象庁等の情報		キキクル(危険度分布)	浸水の情報(河川)
5 相当	おおあめとくべつけいほう 大雨特別警報		災害切迫	ほんらんはっせいじょうほう 氾濫発生情報

~~~~~ 警戒レベル4までに必ず避難!! ~~~~~

|             |                            |                             |               |           |                                |
|-------------|----------------------------|-----------------------------|---------------|-----------|--------------------------------|
| <b>4</b> 相当 | どしゃさいがい<br><b>土砂災害警戒情報</b> | <b>高潮警報</b>                 | <b>高潮特別警報</b> | <b>危険</b> | ほんらんきけんじょうほう<br><b>氾濫危険情報</b>  |
| <b>3</b> 相当 | <b>大雨警報<br/>洪水警報</b>       | 高潮警報に切り替える可能性の高い <b>注意報</b> |               | <b>警戒</b> | ほんらんけいかいじょうほう<br><b>氾濫警戒情報</b> |
| <b>2</b> 相当 | <b>大雨注意報<br/>洪水注意報</b>     | <b>高潮注意報</b>                |               | <b>注意</b> | ほんらんちゅういじょうほう<br><b>氾濫注意情報</b> |
| <b>1</b> 相当 | <b>早期注意情報</b>              |                             |               |           |                                |

# 避難のタイミングを学ぼう

## 命を守るための行動

—状況に応じた避難行動をとりましょう!—

### 「水平避難」(立ち退き避難)と「垂直避難」(屋内安全確保)

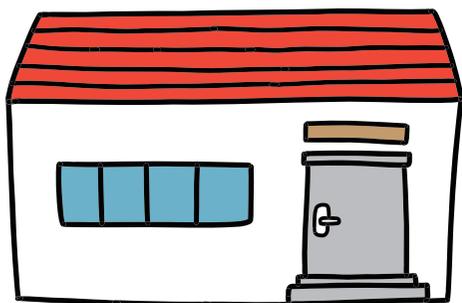
避難情報が出たら、早めに安全な場所へ「水平避難」(立ち退き避難)することが原則ですが、ハザードマップ等で自宅・施設等の浸水の可能性を確認し、建物の2階以上のなるべく高い場所へ移動することにより、身の安全を確保することが可能な場合があります。この行動が「垂直避難」(屋内安全確保)です。

最適な避難方法は状況などによって異なるため、防災情報や自分が置かれた状況を十分に把握した上で水平避難または垂直避難のいずれかを選ぶことが大切です。

### 水平避難 (立ち退き避難)

水平避難とは、今いる危険な場所から可能な限り遠くにある安全な場所(避難所や知人の家など)へ向かう避難方法のことです。すでに災害が発生している状況だと、災害に巻き込まれてしまうリスクが高まるため、基本的に被災までに十分に時間がある場合に水平避難を選びましょう。

## 水平避難 (立ち退き避難)



# 垂直避難

(屋内安全確保)

水害や土砂災害など災害発生のおそれがあり、外に出るのが危険な場合などに、今いる建物やすぐ目の前にある建物の2階以上のなるべく高い場所へ移動する避難方法のことで、垂直避難後に安全に避難生活を送るために日頃から食糧などの防災グッズの備蓄を行っておきましょう。



垂直避難  
(屋内安全確保)



準備して避難しよう

## DISASTER FILE 岡山県の被災事例

### 2階への垂直避難により人的被害を逃れた事例（岡山県新見市）

令和元年に新見市西方地区で、短時間で記録的な大雨と土石流<sup>どせきりゅう</sup>が発生し、家屋全壊の被害が生じましたが、建物2階へ垂直避難したことによって人的被害<sup>まぬが</sup>を免れました。

この地域では、土砂災害防止月間や出前講座などによって土砂災害の危険性や知識、日頃の備えなどについての啓発活動を実施しており、さらに平成30年7月豪雨災害を受けて、住民の災害への意識が高まっていました。



【災害の経緯】令和元年9月3日

PM 6:00頃 自宅2階へ垂直避難

PM 6:30頃 自宅に土砂が流入(土石流発生)

PM 6:50 記録的短時間大雨情報(100mm)

PM 7:10 記録的短時間大雨情報(120mm)



建物2階への垂直避難により人的被害<sup>まぬが</sup>を免れた

# オリジナル防災タイムラインを作ろう

## オリジナル防災タイムライン（記入例）

大雨が長時間にわたって長引くとき

| 警戒レベル       |      | 1                                                                                                    | 2                                                                                                                                         |
|-------------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 避難情報        |      | 避難に関する情報                                                                                             | 自主避難などの注意の呼びかけ                                                                                                                            |
| 取るべき行動      |      | 災害への心構えをする                                                                                           | 避難行動を確認する                                                                                                                                 |
| 必要な情報       |      | <p>大雨に関する気象情報</p> <p>河川の<sup>はんらん</sup>氾濫に関する情報</p> <p>土砂災害に関する情報</p>                                | <p>大雨・洪水注意報</p> <p>氾濫注意情報</p> <p><small>※氾濫情報が発表されない河川では洪水キキクル、浸水キキクルを見ながら危険度を確認。</small></p> <p><small>※土砂キキクルなども見ながら危険度を確認。</small></p> |
| 行動<br>(記入例) | 私と家族 | <p>テレビやインターネットで気象情報や水位情報を集める。</p> <p>避難に時間がかかる祖父と一緒に家族みんなで早めに避難！</p> <p>作成したオリジナル防災タイムラインを再確認する。</p> | <p>避難準備の開始<br/>(自分、祖父、父、母)<br/>準備にかかる時間 30分</p> <p>ハザードマップで安全な避難場所と避難経路を再確認</p> <p>持ち出し品確認</p>                                            |
|             | 地域友達 |                                                                                                      |                                                                                                                                           |

「オリジナル防災タイムライン」はいざというときにあわてることのないよう、避難に備えた行動を一人ひとりがあらかじめ決めておくものです。

様々なパターンを想定し、家族で話し合ったりして適切な避難行動を事前に整理しておきましょう。

(注)警戒レベルや防災気象情報は必ずしもこのとおりの順番で発表されるとは限らず、あくまで目安です。

|      |           |
|------|-----------|
| 名前   | 岡山 太郎     |
| 家族構成 | 自分、父、母、祖父 |

3

4

5

高齢者等避難

避難指示

緊急  
安全確保

危険な場所から高齢者等は避難

危険な場所から全員避難

大雨・洪水警報

氾濫警戒情報

氾濫危険情報

避難開始  
(自分、祖父、父、母)  
避難に必要な時間  
30分

避難完了  
(自分、祖父、父、母)

町内に声がけ

友達に連絡する

避難する場所

〇〇小学校

災害発生または切迫

# オリジナル防災タイムライン

大雨が長時間にわたって長引くとき

|        |                              |  |                                                                                                  |  |
|--------|------------------------------|--|--------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 警戒レベル  | 1                            |  | 2                                                                                                |  |
| 避難情報   | 避難に関する情報                     |  | 自主避難などの注意の呼びかけ                                                                                   |  |
| 取るべき行動 | 災害への心構えをする                   |  | 避難行動を確認する                                                                                        |  |
| 必要な情報  | 大雨に関する気象情報                   |  | 大雨・洪水注意報                                                                                         |  |
|        | 河川の <sup>はんらん</sup> 氾濫に関する情報 |  | 氾濫注意情報                                                                                           |  |
|        | 土砂災害に関する情報                   |  | <small>※氾濫情報が発表されない河川では洪水キキクル、浸水キキクルを見ながら危険度を確認。</small><br><small>※土砂キキクルなども見ながら危険度を確認。</small> |  |
| 行動     | 私と家族                         |  |                                                                                                  |  |
|        | 地域友達                         |  |                                                                                                  |  |

(注)警戒レベルや防災気象情報は必ずしもこのとおりの順番で発表されるとは限らず、あくまで目安です。

名前

家族構成

3

4

5

高齢者等避難

避難指示

緊急  
安全確保

危険な場所から高齢者等は避難

危険な場所から全員避難

大雨・洪水警報

氾濫警戒情報

氾濫危険情報

土砂災害警戒情報

避難する場所

災害発生または切迫

# オリジナル防災タイムライン

短時間に急激な豪雨が発生するとき

|             |                                  |                            |                                                                                                  |  |
|-------------|----------------------------------|----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 警戒レベル       | 1                                |                            | 2                                                                                                |  |
| 避難情報        | 避難に関する情報                         |                            | 自主避難などの注意の呼びかけ                                                                                   |  |
| 取るべき行動      | 災害への心構えをする                       |                            | 避難行動を確認する                                                                                        |  |
| 必要な情報       | 大雨に関する気象情報                       |                            | 大雨・洪水注意報                                                                                         |  |
|             | 河川の氾濫 <small>はんらん</small> に関する情報 |                            | <small>※氾濫情報が発表されない河川では洪水キキクル、浸水キキクルを見ながら危険度を確認。</small><br><small>※土砂キキクルなども見ながら危険度を確認。</small> |  |
| 行動          | 私と家族                             |                            |                                                                                                  |  |
|             | 地域友達                             |                            |                                                                                                  |  |
| 行動<br>(記入例) | 私と家族                             | テレビやインターネットで気象情報や水位情報を集める。 | ハザードマップで安全な避難場所と避難経路を再確認                                                                         |  |
|             | 地域友達                             | 作成したオリジナル防災タイムラインを再確認する。   |                                                                                                  |  |

(注)警戒レベルや防災気象情報は必ずしもこのとおりの順番で発表されるとは限らず、あくまで目安です。

名前

家族構成

3

4

5

高齢者等避難

避難指示

緊急  
安全確保

危険な場所から高齢者等は避難

危険な場所から全員避難

大雨・洪水警報

氾濫危険情報

土砂災害警戒情報

避難する場所

災害発生または切迫

避難準備の開始  
(自分、父、母)  
準備にかかる時間20分

避難開始  
(自分、父、母)  
避難に必要な時間20分

避難完了  
(自分、父、母)

持ち出し品確認

※外に出るのが危険な場合は自宅  
2階への垂直避難も検討する。

町内に声がけ

友達に連絡する

場所 避難する

○小学校または  
自宅2階へ垂直避難

# オリジナル防災タイムライン

高潮が予想される時（沿岸部）

| 警戒レベル       |      | 1                                                              | 2                                                                     |
|-------------|------|----------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 避難情報        |      | 避難に関する情報                                                       | 自主避難などの注意の呼びかけ                                                        |
| 取るべき行動      |      | 災害への心構えをする                                                     | 避難行動を確認する                                                             |
| 必要な情報       |      | 高潮に関する気象情報                                                     | 高潮注意報                                                                 |
| 注意ポイント      |      |                                                                | 外の様子を見に行かない                                                           |
| 行動          | 私と家族 |                                                                |                                                                       |
|             | 地域友達 |                                                                |                                                                       |
| 行動<br>(記入例) | 私と家族 | テレビやインターネットで高潮情報、沿岸潮位カメラを確認する。<br><br>作成したオリジナル防災タイムラインを再確認する。 | ハザードマップで避難場所と避難経路を確認する。<br>沿岸部の人は注意！<br><br>避難準備の開始(祖母) 準備にかかる時間20分 → |
|             | 地域友達 |                                                                | 町内会で情報を共有                                                             |

(注)警戒レベルや防災気象情報は必ずしもこのとおりの順番で発表されるとは限らず、あくまで目安です。

名前

家族構成

3

4

5

高齢者等避難

避難指示

緊急  
安全確保

危険な場所から高齢者等は避難

危険な場所から全員避難

高潮警報

高潮特別警報

潮位は急に上昇するため  
早めに行動する

浸水が始まる前に安全な場所を確保

避難する場所

災害発生または切迫

避難準備の開始 (自分、母) → 避難開始 (自分、母) → 避難完了 (自分、母)  
準備にかかる時間 30分 20分

持ち出し品確認

避難開始 (祖母) → 避難完了 (祖母)  
避難に必要な時間 30分

避難に時間がかかる祖母は  
早めに避難!

町内に声かけ

友達に連絡する

場所 避難する

○ ○ 小学校

# 振り返りページ

あなたの自宅や学校がある地域の地形から  
注意が必要な災害は何ですか？

注意が必要な災害に対して、大雨や台風が発生したときに  
あなたはどのように行動しますか？

# アクションを

大雨や台風の時の自分の行動を振り返ることで、今後につなげることが大切です。実際に自分がどのように準備し行動したかをメモしましょう。

# 振り返ろう

# 振り返ろう

アクション

# 行動の振り返りメモ

年 月 日

- ①大雨や台風などの記録  
(どのような雨や台風だったか記入しましょう)

- ②あなたが実際にとった準備や行動アクションを記入しましょう

- ③振り返ってみて、今後改善かいぜんしたいことがあれば記入しておきましょう

年 月 日

- ①大雨や台風などの記録  
(どのような雨や台風だったか記入しましょう)

- ②あなたが実際にとった準備や行動アクションを記入しましょう

- ③振り返ってみて、今後改善かいぜんしたいことがあれば記入しておきましょう



アクションを振り返ろう

アクション  
行動の振り返りメモ

年 月 日

- ①大雨や台風などの記録  
(どのような雨や台風だったか記入しましょう)

- ②あなたが実際にとった準備や行動アクションを記入しましょう

- ③振り返ってみて、今後改善かいぜんしたいことがあれば記入しておきましょう

# 緊急連絡網

家族で記入して使いましょう

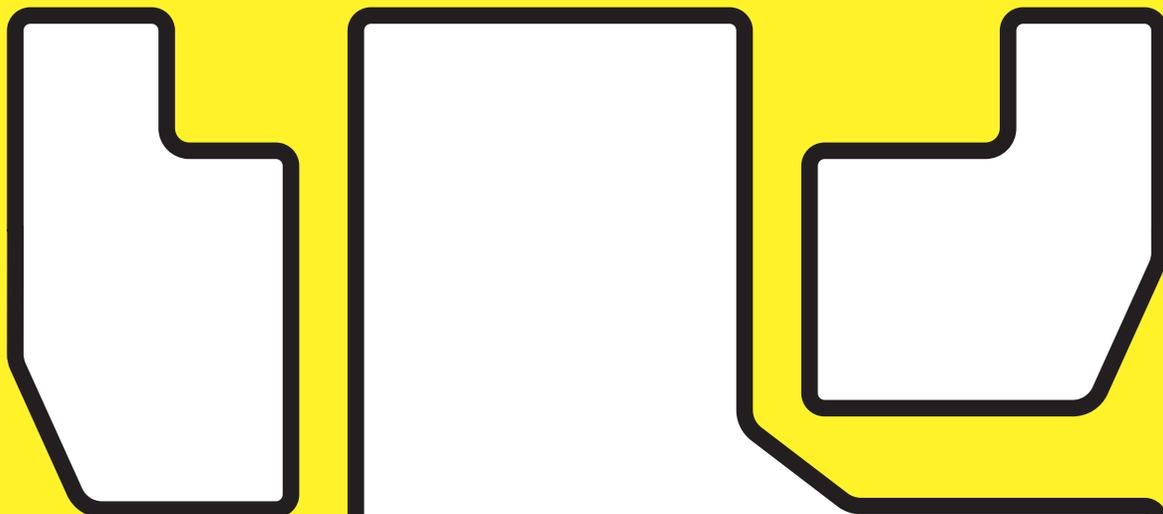


緊急連絡網

|       |                      |
|-------|----------------------|
| 第1連絡先 | 名前：<br>電話番号：<br>勤務先： |
| 第2連絡先 | 名前：<br>電話番号：<br>勤務先： |
| 第3連絡先 | 名前：<br>電話番号：<br>勤務先： |

|      |                       |
|------|-----------------------|
| 避難場所 | 避難場所：<br>住所：<br>電話番号： |
|------|-----------------------|

|              |                                                                                                                                                                                                  |
|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 家族ルールチェックリスト | <input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/><br><input type="checkbox"/> |
|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|



2023年3月発行

発行元

岡山県備前県民局  
建設部(東備地域)

design by cifaka



岡山県 東備地域事務所  
WEBサイト

こちらからも「おかやま備災手帳」  
PDF版をご覧いただけます。

<https://www.pref.okayama.jp/page/843520.html>